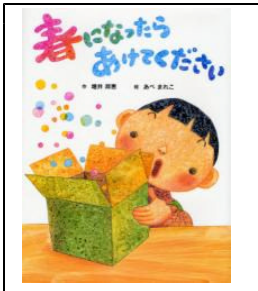




### 「ぼくの兄ちゃん」よしながこうたく

最近図書館に入った新作です。よしながこうたくさんが生み出す作品はどれもユーモアいっぱい！登場するキャラクターすべて、表情や動作がていねいに描かれ、絵をじっくりながめると毎回新しい発見があり、飽きのこない1冊。兄弟におすすめのドキドキとワクワクがつまったおはなしです。

\*わたしのえほん \*PHP研究所 \*B5 \*2013年3月



### 「春になったらあけてください」増井邦恵・あべまれこ

あたたかい春の訪れを楽しみに待つ姿を表現しています。春になったら何かいいことがあるかもしれないという期待がこのお話にはたくさんつまっています。ある日、宅配便で缶詰が届きました。缶詰と一緒に入っていた紙には“春になったらあけてください”との注意書きが。中身は一体何でしょう？

\*BL出版 \*B5 \*2008年12月



### 「ふしぎなおとなりさん」もりか

女の子にぴったりのかわいい作品。絵が細かいところまでいねいに描かれ、ながめっていると想像の世界が広がります。主人公のちまちゃんは、お母さんと作ったドーナツをおとなりさんに届けることにしました。おとなりさんの名前は「あめふらし」。あめふらしはふしぎな魔法をつかえる人でした。

\*白泉社 \*B5 \*2012年10月



### 「きょうはすてきなドーナツようび」竹下文子・山田詩子

まちの小さなドーナツ屋さんには、いつもたくさんのおきゃくさんがやってきます。ドーナツをひとつくち食べるとみんなにっこり笑顔！ドーナツはどれもおいしそうに描かれています。ある日ドーナツ屋さんのおじさんは足にケガをしまい、お店はお休みに…。そこでドーナツたちは良いことを考えました。

\*アリス館 \*A4 \*2012年12月



### 「かけっこ かけっこ」中川ひろたか・北村裕花

みんなでかけっこをするようすが描かれたおはなしです。はじめは女の子ひとりだったのが、ガチョウやゴリラなどのゆかいな仲間がかけっこに加わります。にぎやかに走る途中には給水所があったり、おそろしいライオンが登場したり…。

\*講談社の創作絵本 \*講談社 \*A4 \*2012年9月